



カモナスちゃん

上賀茂杜協だより

ふくしかわらばん第26号 平成23年7月7日 上賀茂社会福祉協議会

新年度がスタート

3月11日、我が国に於ける観測史上最大となるM9の「東日本大震災」が発生し、多数の死者・不明者や津波・火災等による壊滅的な未曾有の被害が発生しました。亡くなられた皆様のご冥福と被災された皆様にお見舞いを申し上げますと同時に一日も早い復興を願っています。あの日から早4か月、震災地の復興は確実に進んでいますが、私たちの生活にも見直すべき多くの教訓を残しました。決して他人事であってはならないと思



被災地の様子※(5月社協メンバー2名、支援ボランティア参加報告より)

うと共に、災害は忘れた頃にやって来る。日頃の訓練と共に、改めて、地域の人々のつながり・絆の大切さを痛感しています。私たちもできることからやらなければならないと思います。

そんな中、上賀茂福祉協議会は地域の福祉に関して、地域住民の皆様に支えられ、その責務の重要性を果たしていかなければならないと役員一同、決意新たに新年度をスタートしています。

平成23年度に入り、今期は役員の改選期に当たりましたので、新旧会長より、ご挨拶申し上げます。

(なお、ご挨拶が遅くなりましたことお詫び申し上げますと共に、本広報誌にてご報告させていただきます。)

ご挨拶 ～上賀茂学区の皆様へ～

向暑のみぎり、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、上賀茂社会福祉協議会の事業運営につき、格別のご協力をいただきまして誠にありがとうございます。さて、私こと

今年度の総会を機に、3期6年つとめさせて頂いた社協会長職を任期満了により退任いたしました。思い返せば、前会長戸田博義様の後任を、私が当時自治連合会副会長で、敬老会担当であったため、社協とは浅からぬ関係でしたので、急きょ引き継いだ経緯がありました。おかげさまで、在任中は皆様方のお力添えをいただきまして無事終えることができました。心より御礼申し上げます。

今後は、後任の中島龍一新会長のもとで、新たなスタッフとともにいっそう地域の社協運営にご努力されることと存じます。

私に賜りました以上に、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

平成23年6月吉日

上賀茂社会福祉協議会 前会長 中本 理一

梅雨の候、皆様にはますますご清祥のことと存じ上げます。

私こと

去る5月8日の定期総会におきまして、皆様方のご推薦とともにご承認をいただき、上賀茂社会福祉協議会会長の大役をお引き受けすることになりました。

何分微力ではございますが、この重責を果たすべく、新しいスタッフともども社協事業運営に当たる所存でございます。

前会長同様、何卒よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

まずは、略儀ながら書中をもちまして就任ご挨拶申し上げます。

なお、中本前会長はすでにご存知のごとく、自治連合会会長にご就任されました。

社協運営をよくご理解いただいていますので、協同歩調で地域のために活動いたしたいと願っております。



新会長 中島 龍一氏

平成23年6月吉日

上賀茂社会福祉協議会 会長 中島 龍一

上賀茂社会福祉協議会は、「学びあう」活動・「ふれあう」活動・「支えあう」活動をめざして、地域の高齢者はもちろんのこと、子どもから大人まで、皆さんの交流を大切に事業を進めていきます。皆様のご理解とご協力・資金面でのご支援を心からお願い申し上げます。現在各町内会長様を中心に寄付金募集のご協力をいただいています。引き続き、御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

北区社会福祉協議会ホームページ「学区活動ブログ」が開設されています。

※<http://www.kitaku-syakyō-kyoto.jp/> ⇒北区の住民活動⇒上賀茂 震災支援ボランティア報告を掲載

平成23年度 上賀茂社協総会開催

今年度、5月8日（日）上賀茂会館において、社協代議員（各町内会長）様のご出席の下、平成23年度の上賀茂社会福祉協議会の総会を開催しました。平成22年度の事業報告、同決算報告とともに、平成23年度の予算案・事業計画が上程され、いずれも承認可決されました。また、今期は役員改選に当たり、会長はじめ新役員が承認されました。庶務体制の充実のための規約改正につきましても承認されました。



下記に今年度の予算及び事業計画についてご報告いたします。
（概要）

◇ 平成23年度 上賀茂社会福祉協議会予算（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

◇ 収 入 の 部		◇ 支 出 の 部	
前年度繰越金	282,832 円	ふれあい会等の事業費	260,000 円
基本助成金	450,000	敬老会費	650,000
会員増強活動助成金	120,000	助成金・援助金	420,000
北区社協からの活動助成金	255,000	事業運営関連諸費	205,000
会員寄付金（その他）	850,000	会議事務通信印刷等	275,000
雑収入等	200	予備費	148,032
合 計	1,958,032	合 計	1,958,032

◇ 平成23年度 上賀茂社会福祉協議会事業計画（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

[1] ふれあい会・すこやか学級事業

- ・ふれあい会は、年6回開催。会食会や茶話会とともに教養・保健・防災等の講話などを実施する。
- ・すこやか学級は、毎月（8月、1月は除く）第2月曜日実施（5月は第2水曜）関心のある事柄と、高齢者の参加仲間を増やすことを重点的に考え、介護予防を目的とした軽い体操・保健・心のケアなどの取組を実施する。

[2] 布団丸洗い乾燥事業

年1回12月頃に実施予定 広報などで利用者が多くなることを検討する。

[3] 世代間交流事業

保育園、幼稚園、小学校、児童館などの行事に参加、学区民運動会 その他、地域行事にあわせて適宜に実施する。

[4] 敬老会の開催

実施内容・日時等については、社会福祉協議会定例会にて要領を決定する。

[5] 上賀茂夏まつりの共同開催

上賀茂体育振興会の主導により実施要領は実行委員会にて決定する。

[6] 寄付金募集と敬老対象者、独居老人等の確認調査

6月から7月にかけて実施する。

[7] セーフティネットの充実

自治連合会、民生・児童委員、老人福祉委員、各種団体、官庁関係等と連携して、一層具体性のあるものを目指し、地域の安心・安全に資する基盤とする。

[8] 福祉教育事業

学校及び関係機関と連携・協力して、子ども達の「福祉」に関する教育の充実と理解、啓発を進める取り組みを実施する。（車いす体験・点字学習・命の授業等）

[9] 広報誌

社協だより「ふくしかわらばん」を年2～3回発行する。その他、区社協HPへの掲載等。

上賀茂ふれあい会（5月21日（土）） 本年1月新年会で制作した「マイカップ」（絵付け）が完成。作品のお披露目会をしました。72名の参加で、昼食会と共にマイカップでお茶を楽しみました。作品の出来栄に皆さん大喜びでした。今回は、陶芸家高瀬川薫様と精華大学宮永先生と学生の皆様にご協力をいただきました。お礼申し上げます。また、若い学生の皆様との交流は、会員の皆様に大きな元気をいただきました。

※次回 7月ふれあい会は7月29日（金）午後1時から